

令和6年度 環境学習アドバイザーを活用した環境教育の取組例

◇環境学習アドバイザー：瀧野 秀二 氏

◇学校名：田辺市立上山路小学校

◇学年：3, 4年

◇教科：総合的な学習の時間

◇テーマ：わたしたちのくらしと水

◇学習のねらい

- ・川がきれいかどうか調べることで環境について関心を持ち、自分たちにできることを考える。

◇学習の流れ

★：環境学習アドバイザー派遣を活用した授業

校時	学習の主な活動	指導のポイント
1～4	地域を流れる川について学習する。	・川がきれいなのか疑問を持たせる。
5・6★	水生生物調査（日高川）	・水生生物を観察して点数をつける。
7・8★	水生生物調査（丹生ノ川）	・日高川と同様に点数をつけ、どちらがきれいか調べる。
9～16	まとめ	・学習したことをまとめる。 ・どのように発表すれば伝わるかを話し合う。
17	学習発表会	・調べたことを発表する。

◇実施時期：9, 10, 11月

◇成果

- ・調査を通して、川の水質を保つために自分たちができることを考える機会となった。地域を流れる川がきれいだと知り、大切にしていかなければいけないと感じる児童が多かった。今回学習したことをまとめて、地域や全校児童の前で発表することができ、こどもたちにとって大変良い経験となった。

◇児童の感想

「きれいな水に住む生物がたくさんいた。これからも日高川をきれいにしていきたい。」

「生き物をつぶさないようにピンセットでつかむのが難しかった。」

◇実施の様子（写真）

